

令和6年度 伊具高等学校「志教育」年間指導計画

3つの視点		わかる	もどめる	はたす	わかる	もどめる	はたす	わかる	もどめる	はたす	わかる	もどめる	はたす	わかる	もどめる	はたす				
各教科指導目標	国語	○	○		地理歴史	○	○		公民	○	○		数学	○	○	○	理科	○	○	
	日常生活・社会における言葉の役割を理解させ、優れた表現・文章に親しむとともに、自らの意見を表明し伝えあう力を育成する。		わが国及び世界各国の歴史・文化・風土を尊重しながら、異文化理解を深め、国際社会に向かって積極的に貢献するような資質を養う。			複雑な現代社会の仕組みを考察し、他者を尊重し、主体的に地域社会に貢献しようとする公民的資質を養う。			数学的活動を通して、基礎計算力や判断力・処理力を身につけ、それらをさまざまな問題解決場面において積極的に活用する能力を育成する。			科学的な自然観を総合的に身に付けることにより、自然と人間の密接な関わりを探究し、自然災害や環境問題に対応できる能力を育成する。								
	保健体育	○	○		音楽	○	○		美術	○	○		外国語	○	○	○	情報	○	○	○
	心と体を一体としてとらえ、生涯にわたって健康の保持増進を図り、明るく豊かで活力ある生活を育む態度を育てる。		音楽の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と幅広く関わる資質・能力を育成する。			美術の幅広い創造活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の美術や美術文化と幅広く関わる資質・能力を育成する。			外国語を通じて、外国や外国の文化への関心を深め、他者と異なる文化を理解し受け入れる広い心を養う。			情報化の発展により、様々な場面で情報や情報技術を活用し、問題を発見・解決したり、自分の考えを形成したりする情報活用能力を育てる。								
	農業	○	○	○	機械	○	○	○	商業	○	○	○	家庭	○	○	○	福祉	○	○	○
農業と食に関する基礎的・基本的な知識と技術を得得させ、農業の生産から加工・販売の実践的な能力と態度を育てる。		現代社会における工業の意義や役割を理解させ、工業と社会の発展を図る創造的な能力と実践的な態度を育てる。			商業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことを通して、ビジネスを通じ、地域産業をはじめ経済社会の健全で持続的な発展を担う職業人として必要な資質・能力を育てる。			社会と家庭との関わりについて理解を深め、生活に必要な知識と技能・技術を習得させ、男女が協力して生活を創造する能力と実践的な態度を育てる。			社会福祉の理念と意義について理解を深め、社会福祉に関する諸課題を主体的に解決し、社会福祉の増進に寄与する創造的な能力と実践的な態度を育てる。									
学年共通								各学年指導目標												
指導内容	① あいさつの励行		◎		1年	基本的生活習慣を確立させ、節度ある生活を身につけさせる。 ・人間関係の基本となる挨拶や場に合った言葉遣いができるように指導する。 ・全員で掃除に取り組み、公共物を大切にすることを育てる。 ・普段から身だしなみに気をつけさせる。 ・身の回りの整理整頓をしっかりと行わせる。														
	② 朝読書の徹底		○			2年	自己を見つめ中間年次としてふさわしい自覚と行動を身につけさせる。 ・ルールを守り善悪の判断が出来るよう指導する。 ・挨拶や身だしなみを身につけさせる。 ・学校行事や部活動に積極的に参加できる環境をつくる。 ・教師、生徒全員で掃除に積極的に取り組み、公共物を大切にすることを定着させる。													
	③ 清掃活動の徹底			◎	3年		達成感・充実感のある高校生活を送らせ、主体的な行動を身につけさせる。 ・AMORE運動により、挨拶や身だしなみを身につけさせる。 ・学校行事に積極的に参加させ、充実した学校生活を送らせる。 ・自己の言動に責任を持ち、社会で自立できる力を育成する。 ・物事に責任を持って取り組み、着実に解決する力の育成をめざす。 ・進路室を積極的に利用させ、保護者と連携を強化し、進路実現に向けて指導の強化を図る。													
	④ 清楚な身だしなみ			◎			1年	基礎力診断テストの結果から自分の学習状況を見直す。												
	⑤ ベル着の励行		○	◎		2年		自分の進路に合わせた具体的な説明により、進路意識の高揚を図る。												
	⑥ 整理・整頓			○			3年	上級学校について学び、知識や疑問点を整理させて、自分の進路を深く考えさせる。												
指導内容		ねらい		指導教科等		実施時期		時数	わかる	もどめる	はたす									
1年	基礎力診断テスト振り返り	基礎力診断テストの結果から自分の学習状況を見直す。		LHR	6,10月	2	○													
	進路別オリエンテーション	自分の進路に合わせた具体的な説明により、進路意識の高揚を図る。		学校行事	5月	4		◎												
	上級学校ガイダンス	上級学校について学び、知識や疑問点を整理させて、自分の進路を深く考えさせる。		産業社会と人間	6,9月	6	○	○												
	企業見学・職業人インタビュー	将来の職業選択や生き方について考えさせる。また、早い段階での進路に対する目的意識を高め、職業観を育成する。		産業社会と人間	6月～11月	18	◎	◎	○											
	地域人材講話	地域で活躍する人材の話を知り、地域を知り、また人生観を育成する。		産業社会と人間	7,11月	2	○	◎												
2年	ライフプラン作成・発表	進路決定の道筋を確認し、高校生活の目標を確定させる。		産業社会と人間	11月～2月	18	○	○	○											
2年	インターンシップ(事前事後指導を含む)	職場体験学習を通して、コミュニケーション能力や勤労観及び職業観を育成する。		学校行事・総合的な探究の時間・LHR	9月3日間	36	◎	◎	◎											
	修学旅行(事前事後指導を含む)	自主研修、クラス研修、系列別研修などを通じ、団体行動と社会規範の体得を目指す。		学校行事	11月3日間	18	◎	◎	◎											
	先輩から学ぶ	先輩の経験談より自分の進路を模索し、進路目標の設定の参考とする。		LHR・総合的な探究の時間	1月	2	◎	○	○											
	キャリアセミナー	社会人講話を通じ、社会人としての心構えと社会のマナーについて学ぶ。		総合的な探究の時間	3月	3	◎	◎	◎											
	進路に向けての学習	職業について理解し、自らの職業適性の確認と主体的な進路選択能力を養う。		LHR・総合的な探究の時間	5月～2月	8	◎	◎	◎											
3年	進路別オリエンテーション	自分の進路に合わせた具体的な説明により、進路意識の高揚を図る。		総合的な探究の時間	5月	4		◎												
3年	模擬面接	模擬面接を通じ、面接で実力を発揮できるようにする。		学校行事	6,8月	4	◎	○	○											
	オープンキャンパス参加及び応募前職場見学	希望進路先を訪問し、最終進路設定の参考にする。		学校行事	4月～	4	◎	◎	○											
	就職・進学対策講座	それぞれの進路に応じた課題に取り組み、進路目標達成の実力を養成する。		総合的な探究の時間	4月～8月	12	○	○	○											
	面接セミナー	就職試験の直前に設定し、集中して態度やマナーを身につける。		学校行事	6月～11月	5	◎	◎	◎											
	フォローアップセミナー	卒業後の生活を意識して、態度やマナーを身につける。		総合的な探究の時間・学校行事	1,2月	5	○	○	◎											
合計時数							151													